

2020年12月3日

伊丹市議会議長

佐 藤 良 憲 様

請 願 者

住 所 神戸市

氏 名 子どもと教育を守る伊丹連絡会

藤木 貴子

外 3, 331人

紹 介 議 員 日本共産党伊丹市議会議員団 上原 秀樹

【小学校5年生から中学校3年生まで、当面35人学級の実現】を
県に要望することを求める請願書

請願趣旨

子どもたちに豊かな人格としっかりした学力を身につけて欲しい。これは私たち市民の願いです。自然災害や感染症といった危機的状況の多発する昨今、子どもたちの安全と個に応じた教育を保障する必要性を誰もが痛感しています。

今、求められるのは、少人数学級の実施など教育条件の改善をはかり、一人ひとりを大切にした学校生活を取り戻すことです。ゆとりのない学習環境は、子どもたちの心のゆとりもなくし、学習をはじめ様々な面に影響を及ぼしています。

子どもたちの『自分を認めてほしい、わかってほしい』という強い願いを受け止めるためにも、【小学校5年生から中学校3年生まで、当面35人学級の実現】を県に要望して下さるよう請願します。

(請願事項)

1、【小学校5年生から中学校3年生まで、当面35人学級の実現】を県に要望すること。